



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.73

令和4年2月14日

文責：校長 伊藤 孝行

今日はバレンタインデーです。

日本でバレンタインデーというと、女性が好きな男性にチョコレートを贈る日となっていますが、この習慣は約60年前の日本でお菓子会社の宣伝として作られ、50年前頃から広まったものです。

本来のバレンタインデーは、西暦269年2月14日に処刑された、司祭ヴァレンティヌス（あるいはヴァレンティン）を祭る日でした。



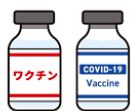
当時のローマ皇帝は、「若者が戦争へ行きたがらないのは、故郷に残る家族や恋人と離れたくないからだ」として結婚を禁じていました。

結婚もできないまま戦地へ送られる若者をかわいそうに思ったキリスト教司祭のヴァレンティヌスは、若い兵士の結婚式を内緒で行っていました。

そのことを知った皇帝はヴァレンティヌスに法に背かないよう命じますが、ヴァレンティヌスはそれに従わなかったため処刑されました。その後、ヴァレンティヌスは「聖バレンタイン」という聖人として、広く知られるようになったのです。

新型コロナワクチン5～11歳接種について。

期 間	10歳未満感染者数
1月5日～11日	2,238人
1月12日～18日	12,947人
1月19日～25日	41,863人
1月26日～2月1日	67,564人



2月10日に開かれた厚生労働省の分科会で、全国の10歳未満

の感染者増大を受けて、新型コロナウィルスワクチンの5～11歳接種が、12歳以上と同様の「臨時接種」に正式に位置づけられました。

子ども向けワクチンはファイザー社製が予定さ

れ、1瓶で10回分と12歳以上用より4回分多くなります。

臨時接種と決められましたが、分科会では子どもでも基礎疾患がある場合は、早く摂取できる体制を整える必要性を訴えています。また「ワクチン接種を希望しない人の意思は尊重されるべきだし、打ちたい人へは環境を準備するべきだ。」とも言っています。

現在、十分な情報が整っていませんので、今後の推移を見守りながら、情報提供ができるようにしていまいります。

二つの「失格」について思うこと。

冬季北京オリンピックのスキージャンプ団体で高梨沙羅選手が失格になったことに、多くの日本人は驚き嘆いたことと思います。ただし、この件は高梨沙羅選手が悪いのではなくウェアを準備したコーチの責任が大きいと言われています。

大学入学共通試験では、受験生の一人がスマホを使ったカンニングをして検挙され、多くの人を驚かせました。受験生は全科目失格になりました。

どちらも厳しすぎるのではないかという声もありますが、スポーツでも試験でもルールや規則があり、それを守らなければ「失格」という厳しい処分を受けます。

ただ人間は弱い部分もあり「これぐらいなら大丈夫。みつからなければ大丈夫。」そう思うしてしまうことも分からないわけではありません。しかし、甘い気持ちでルールを守らないと失うものはとても大きなものです。

現在、ROC女子フィギュア代表のカミラ・ワリエワ選手にドーピング疑惑が起こっています。

金メダルは魅力的ですが、それと引き換えに命を縮める薬物を接種させることがあってはならないと思います。

【ドーピング】一般的には「薬を使って競技力を高めること」と思われていますが、自分の血液を使う「血液ドーピング」や「遺伝子ドーピング」などの方法で、体力や持久力を向上させる違法行為。選手の健康を害することが多い。